

会 議 録

会議の名称	第4回鴻巣市シティプロモーション推進懇話会
開催日	令和4年2月26日(土)
開催時間	午後1時30分 開会 ・ 午後2時45分 閉会
開催場所	オンライン
出席者(委員)氏名 (出席者数)	齊藤 哲也(アドバイザー) 亀谷 礼子 生川 由美 平山 八重 堀越 孝雄 斎藤 徹 佐宗 勇志 伊藤 恵 平 匠子 須藤 奈々恵 天野 雄大 山崎 益美 石山 菜緒美(13名)
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	澤田 稔行 真鍋 透 (2名)
事務局職員職氏名	市長政策室参事兼総合政策課長 武田 昌行 総合政策課主査 羽鳥 敦 総合政策課主任 岡 遼太郎
傍聴者の可否(傍聴者数)	否
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 推進方針(案)の確認について 3 来年度の事業展開について 4 シティプロモーション推進動画の制作について 5 リーフレットの作成について 6 委員の皆さんから一言 7 閉 会

会
議
の
内
容

- 事務局から推進方針(案)及びこれに基づく来年度の事業展開等について説明した。
- 制作中の「リーフレット」及び「推進動画」の内容について確認した。
- 今年度を振り返って、委員の皆さんから意見をいただいた。

・今年度は皆さんからいろいろな意見を出していく発散の時間として有意義だった。来年度からこれを形にしていくことになるので、今から楽しみである。商工会の方とも、梨を使ったビールを作ろうという話ができ、そういった様々な活動が絡み合っていけばいいなと思った。

・鴻巣市は非常に恵まれた自治体だと感じた。一番素晴らしいと思ったことは人材がいるということ。活発な意見のやり取りにも感動した。シビックプライドの醸成やプロモーションの展開に期待するとともに、それに向けた組織・体制づくりを行い、実現させていきたいと思います。応援しています。

・メディアから見た魅力的な活動とは何か、と聞かれたら次の3つだと答える。まず「志がある」こと。次に、その志を社会のため、何かのためといった「想いがある」こと。そしてその想いを持って「行動する」こと。この3つがあって魅力的な活動となる。懇話会では、市民の方とたくさんお話しする機会があったが、楽しく、夢のある話ができただ。そして、今後の事業展開として10個の案を聞いて、とても楽しみに感じている。形にしないともったいないので、模索しながら行動していくことが大切だと思う。

・自分が住んでいる市のシティプロモーションの取組を知らない。推進方針の検討における意見を来年度の事業に反映し、さらに、市民と共有していこうというところ共感が持てる。来年度の事業展開を聞いて、このす広場の運営はもちろん、方針に合わせた取組を行っていききたい。

・前回アイデアを出した企画をオープンミーティングで形にしていけるという機会がただけて、今から楽しみにしている。この懇話会に参加して、自身がプレーヤーとして何ができるのかと考えることで、自己実現の場となり得ると感じた。

・懇話会に参加して、すごく楽しい時間を体験できたと同時に、まちを動かすのは市民の力だと改めて感じた。計画を実行に移すフェーズがすごく大変だと思うし、うまくいかないこともたくさん起こると思うが、そんなときにまたみんなで知恵を出し合って形にしていければいいと思える。来年からが本当のスタートだと思う。

・懇話会での意見交換が形になっていくのを感じて、これからの鴻巣市の変化が楽しみである。最初は緊張したが皆さんがとても温かく、話を広げていただいたりしたので不安はなくなった。今子育て中のママたちのつながりのなかで鴻巣市の良さを広めていけたら思う。

	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の一人として、市が変わっていく予感が高まり、これからがとても楽しみ。様々な業種の方の意見を聞くことができ、私自身として貴重な体験ができた。子どもが今3歳で、このような鴻巣市の中で成長していくことが幸せに感じる。来年の実行段階でもお手伝いできればと思う。 ・懇話会委員になって、地域で活動されている方と意見交換をしやすくなった。私の仕事は声を拾うこと。今後は特に社会的な課題も多い子育ての分野について、小さな声を拾っていきたい。 ・普段、市内で活動しているが、この懇話会では子育て世代をはじめ、いろいろな方の意見を聞くことができ、すごく新鮮な気持ちになりました。この場に集まった方が今後の鴻巣市を盛り上げてくれることを期待している。 ・2月19日、20日に駅からハイキングで鴻巣市にお世話になった。200名の参加があり、私も参加して改めて地域の魅力をたくさん感じた。歩くことによって発見する魅力が多い。それを伝えていくことが重要だと思う。駅が発信する場であることを認識し、皆さんと関わりながら、今後さらに協力関係を築いていければと思う。 ・来年度は実践に移っていくなかで、皆さんと一緒にできることをうれしく思う。市の計画では通常、市役所が何かの取組を推進するというものが多いが、この基本方針はそこが大きく違って、市民が自ら取り組むこととして、一から皆さんで話し合いをしてきた。これからの展開がすごく楽しみである。 ・仕事上 SNS で「鴻巣市」を検索することがあるが、免許センターとの関連記事が多い。その中で、ひな人形というワードで鴻巣が紹介されることが増えてきたと感じる。中から発信し続けることで、外の人に伝わったのだと思う。やはり市民から地域の魅力を継続して発信することが大事だと感じる。
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4回鴻巣市シティプロモーション推進懇話会資料一式